

目次

訳者まえがき メンタリストDaigo..... 4

はじめに ―ダレン・ブラウンとは―..... 12

序章..... 14

第1章

幻想からの目覚め

幻想からの目覚め..... 20

真実と嘘..... 30

第2章

マジック

コイン・トリック..... 38

カード・トリック..... 46

知覚がすべて..... 52

暗示を使ったトリック..... 66

振り子

マッスル・リーディング

第3章

記憶

記憶..... 88

関連付け法..... 92

関連付け法の活用

場所法..... 110

記憶の宮殿

かけくぎ法..... 126

長い数字を記憶する

トランプの束を記憶する

名前を記憶する..... 151

復習の重要性..... 159

催眠術と被暗示性

催眠術と被暗示性	164
簡単な歴史	165
催眠とは何か？	174
一見、特異な催眠現象	187
無痛手術	
幻覚	
催眠のかけ方	203
危険性	
催眠の言語	
◆ベISINGと誘導	
◆前提	
◆声のトーン	
◆想像力の活用	

構造

被験者の準備

- ◆軽いトランス状態へと誘導する
「方法その1」緊張と解放 「方法その2」目を閉じる
- ◆トランス状態を深める
- ◆催眠術をかける
「身体的な暗示の導入」
- ◆被験者を完全に覚醒させる

催眠後に暗示を試してみる

神経言語プログラミング(NLP)

234

その眼は見ている(時々ね)

個人的な変化のためのツール

251

的を絞ったラポール

絵柄で遊ぶ

恐怖症の治療

自信と、人に与える印象

混乱と自己防衛

第5章

無意識のコミュニケーション

無意識のコミュニケーション……………302

人を読むということ……………306

嘘と嘘の兆候を見分ける……………310

ベースラインの確立

無意識コミュニケーションの主な分野

◆頭と顔

◆手

◆足

◆まばたき

◆肩

◆比喩的表現

◆簡単な説明

◆主語を使わない

◆答えのはぐらかし

◆「私は正直に話している」

◆速度の低下

◆声の高低

鋭敏度チェック

真実である形跡

第6章

反科学、疑似科学、 まずい考え

思考の罠……………342

科学と相対主義……………355

科学への懸念

超常現象と疑似科学を信じること……………368

確証バイアス…自分が知っていることを探す

非凡な偶然とサイキック電話

逸話と事実

迷信的考え

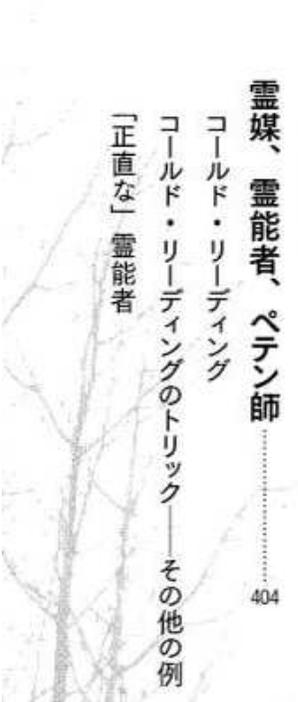
空想の魅力

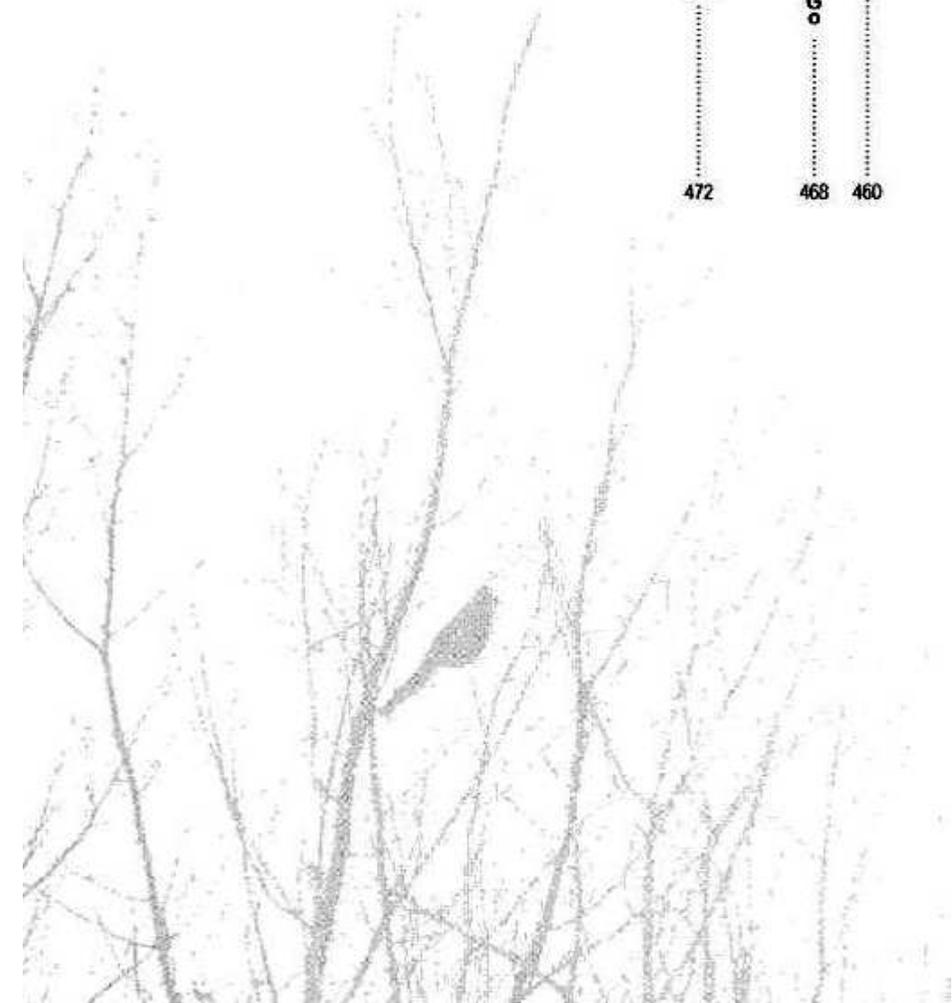
霊媒、霊能者、ペテン師……………404

コールド・リーディング

コールド・リーディングのトリック—その他の例

「正直な」霊能者





おわりに 460

訳者あとがき メンタリストDaigo 468

参考文献と
著者ダレン・ブラウンによる解説 472